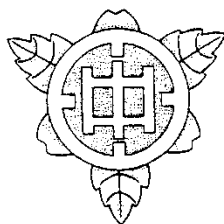


# 学校だより



12月号

令和3年11月30日

さいたま市立田島中学校

〒338-0837  
さいたま市桜区田島10-13-1 TEL 048(864)3451  
<http://tajima-j.saitama-city.ed.jp/>

## 【学校教育目標】

きれいな学校・調和のとれた人づくり

- 自ら学ぶ生徒（知性を磨く）
- 心豊かな生徒（感性を研ぐ）
- 活動力のある生徒（体を鍛える）

## 令和3年を終えて

校長 市川 敏 行

寒暖の差はあるものの、街のケヤキやイチョウの落葉も始まり、冬の到来を肌で感じる季節となりました。落葉を終えた木々は、春に新たな葉を息吹かせるため、長く厳しい冬を乗り越えていきます。生徒たちも、寒さに負けず、体を鍛え、しっかりと学び、謙虚さを忘れず誠実に行動し、長い冬を乗り切ってほしいものです。

さいたま市駅伝競走大会が10月26日、2年ぶりに開催されました。新型コロナウイルス感染防止対策のため、駒場スタジアムでの開催となりましたが、男女とも自分のペースを保ちながら全力で疾走し、順位を上げながら健闘してくれました。結果は、男子第6位、女子第13位、次年度、県大会出場を十分に期待できる素晴らしい記録を残してくれました。選手やサポートの生徒たちにとって、目標に向かって努力することの大切さ、苦しさには負けない心の強さ、互いに助け合い支え合うことの喜びなど多くを学んだ駅伝でした。この経験を、これからの自分の生き方に生かしてほしいと願っています。

11月1日に実施した合唱コンクールは、残念ながら今年度も学年別で体育館開催となりましたが、どのクラスも完成度が高く、歌い手、指揮者、伴奏者の心が一つとなり豊かに表現し、体育館に響き渡る歌声を聴かせてくれました。そして、約2週間に渡る練習を経て、クラスのみならず一層深まったと思われます。また、今年度は3年生の素晴らしい歌声を、リモートを通して1、2年生や学区内の一部の小学生に鑑賞してもらいました。先輩たちの最後の歌声は、次年度の田島中学校を築く生徒たちの良き手本となったものと確信しています。

12月4日から「世界人権デー」である10日までの1週間は、「誰かのことじゃない」をスローガンにした「人権週間」です。本校では11月12日に日本赤十字社埼玉県支部から講師の先生をお招きし、初めて新型コロナウイルスがもたらす差別に関する講演会を開催しました。人権の意義や必要性について考え、他者の心の痛みを共感的に受け止めさせながら人権擁護の実践力を育てていきたいと考えています。

今学期もあと3週間あまりで終わり、冬休みに入ります。1・2年生は気がゆるむ時期、3年生は受験を控えプレッシャーがかかる時期です。ご家庭でも、子どもとの会話を大切に、子どもの心をつかみながら、温かい支援と適切な指導をしていただければと思います。冬休みは、子どもにとって家庭での生活を見直すよい機会です。年末の生活を充実させるとともに、新年の目標をしっかりと立てさせたいものです。